

一般的に歯周病は痛みなどの自覚症状がないまま進行し、一度進行するとなかなか改善しません

TOPICS

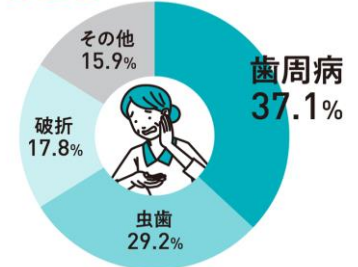
1 歯周病と全身疾患

歯周病は、**早期発見早期治療**が大切です。



歯周病は、歯を失う原因の第1位ですが、糖尿病、早産、肥満、血管の動脈硬化（心筋梗塞、脳梗塞）などの全身疾患にも関与していることが明らかになってきました。また、近年ではアルツハイマー病悪化の引き金の可能性も示唆されています。毎日の食生活を含めた生活習慣を見直し、歯周病を予防することが全身の生活習慣病予防につながります。

歯を失う原因の1位が**歯周病**です！



ADCHECK [アドチェック]



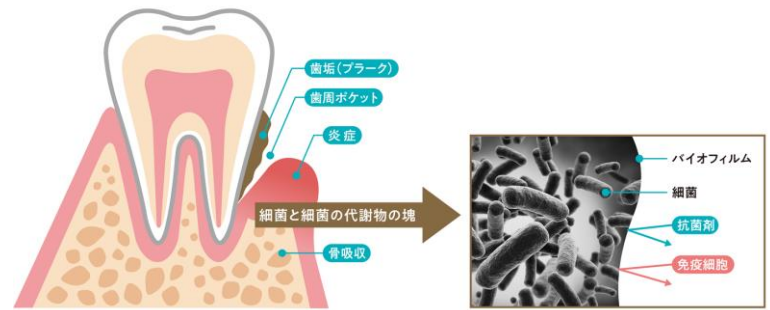
- ✓ 専用の綿棒で舌をぬぐうだけ
- ✓ 口内の歯周病リスクを判定

口内のねばつき・口臭・出血etc. 歯医者に行くほどでは・・・という方は**健診のついでにチェック!**

TOPICS

2 歯周病とは?

歯と歯ぐき（歯肉）のすきまである歯周ポケットから侵入した細菌が、歯肉に炎症を引き起こし、徐々に周りの組織を破壊していく細菌感染症です。45歳以上の国民のうち、2人に1人が歯周病といわれています。



TOPICS

3 歯周病になると...



歯周病になると、歯ぐきの赤みや腫れ、出血、口臭といった症状が起こります。症状が重くなった場合、歯を支える骨(歯槽骨)が溶けてしまい、最終的には歯が抜けてしまうこともあります。